



初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したも のではありません。

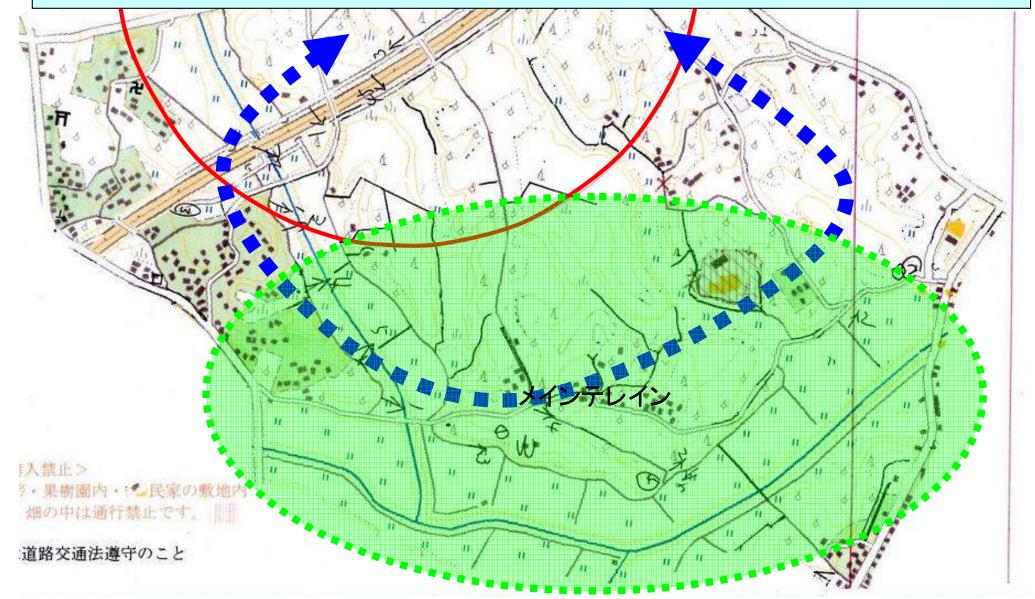
ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

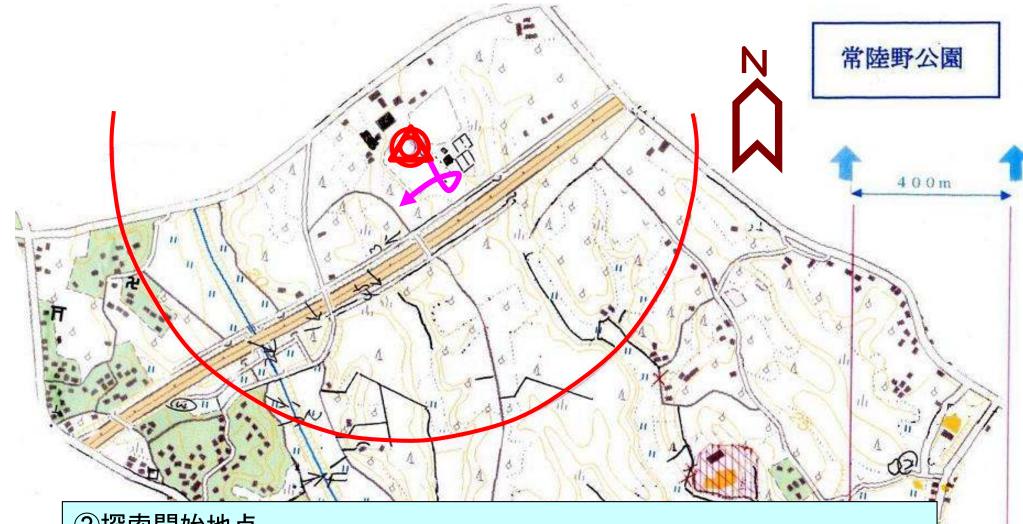


①スタート前の地図読み

テレイン全体を左回りするか右回りするかの差はあまり無い。いずれにせよ南半分のメインテレイン以外(例えば西側の高速北側)のTXの有無がポイント。起伏はあまりなさそうなので、スタート直後はなるべく早くスタート円を出ることが肝要。

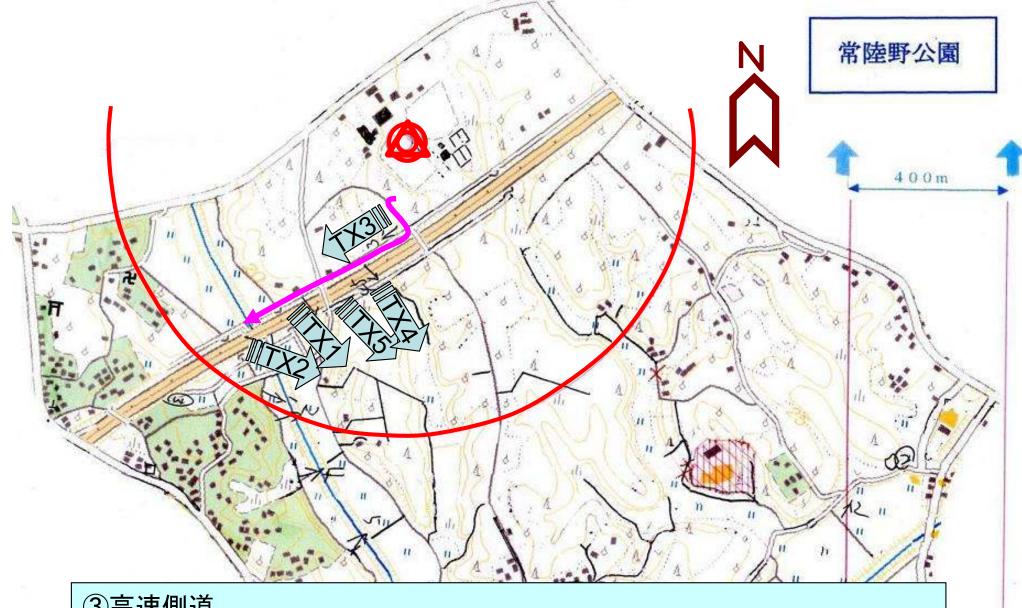
今回は参加人数が多く、一組の人数も多い。従って、TXは道脇の簡単設置であろう。





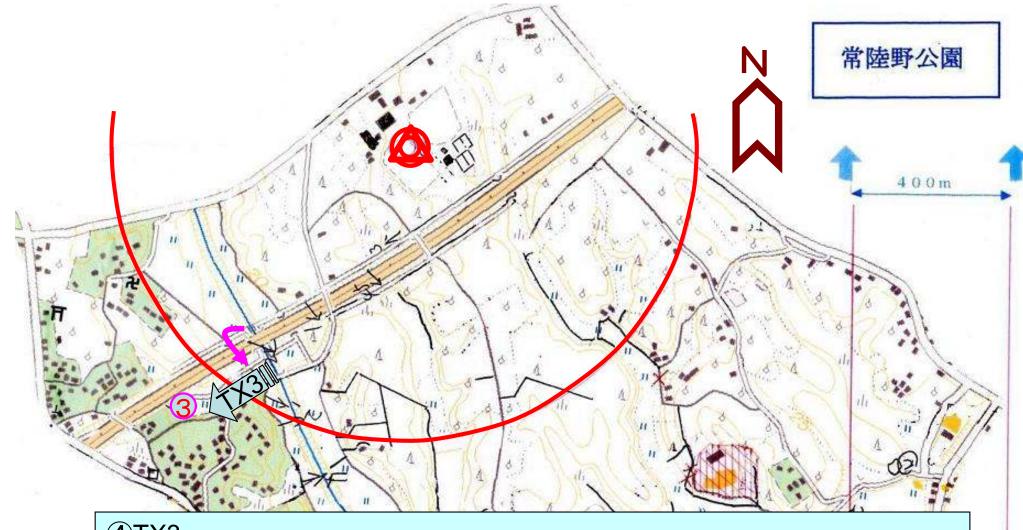
②探索開始地点

早くも突き当たり。誘導テープが張ってあるが、看板内容をみると関係なさそう だ。一緒の組の小倉さんが、すばやくフェンス沿い横道に突入する。多くの人 たちがそれに続く。なんという即断力。私もそちらに行こうとしたとき、小倉さん が戻ってきて、正面の藪に入ろうとしている。ん一。藪はまかせた。自分は誘 導テープ方向へ進む。お一。道があった。



③高速側道

TX3が高速に沿った西側方向に聞こえる。やはりそちらにあったか。第一ター ゲットをTX3と定め、側道を走る。なるべく早くスタート円を抜けるためだ。途中 の方探で他のTXはメインテレインにあると判断。



4TX3

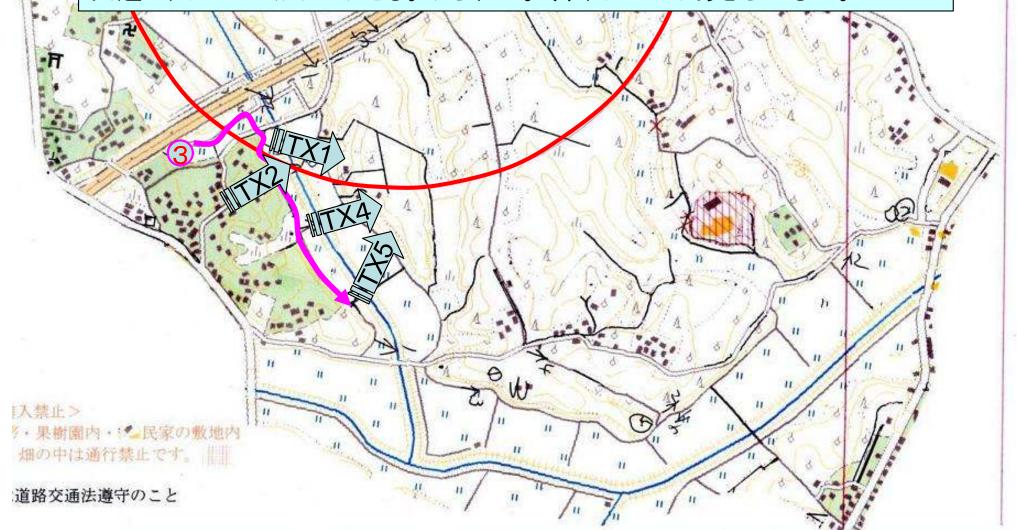
高速の下をくぐる最後のトンネルのところでTX3を聞く。高速の北側か南側かが非常に重要だからだ。北側で方探し、続いて高速をくぐって方探。結果は南側が強く、方向は高速沿い。自分が進む道は行き止まりになっている。一本南側の道に競技者がいるが、追い込みをした様子でない。まだ遠いのか?一応自分は行き止まりまで進んでみる。フラッグが見えた。TX3ゲット。

入禁止> ・果樹園!



⑤田んぼ道

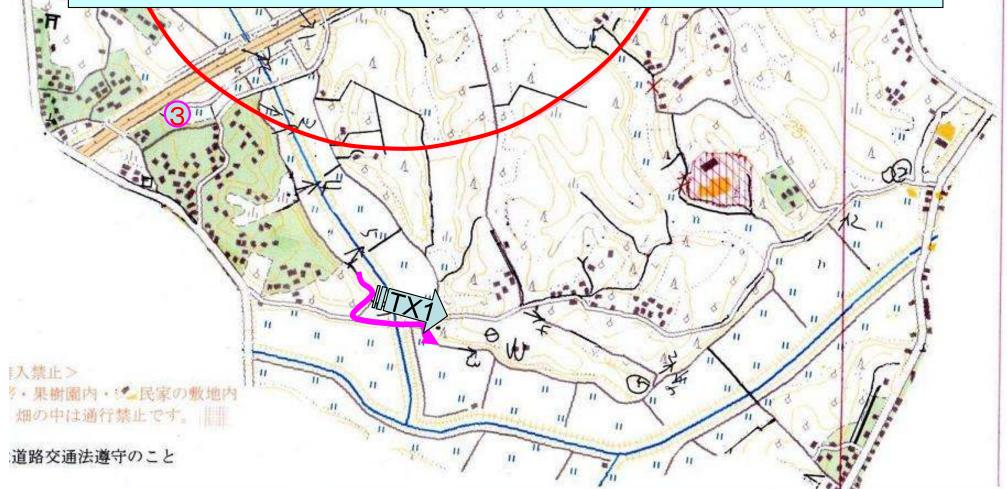
川までもどり、川沿いに南下することにするが、西側にTXがあることを考え、川(田んぼ)の西側を南下する。TX5は田んぼの反対側(東側)だ。反対側の山道に入っていく人がみえる。やられた。今回はTX5はあきらめるか。





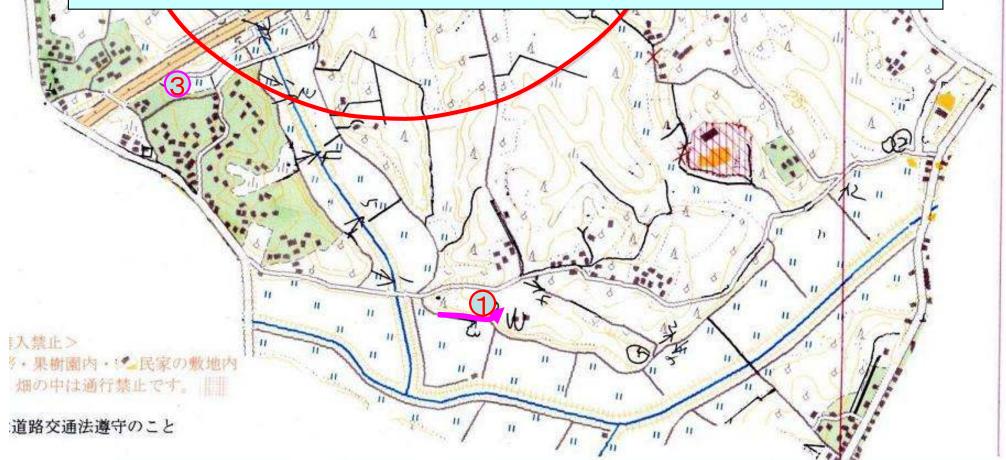
⑥分かれ道

TX1が比較的強い。次のターゲットはTX1だ。前方の分かれ道にはさまれたエリアだ。どちらを選ぶか。TXを背にしたくないので、南側の細い道を選び進む。



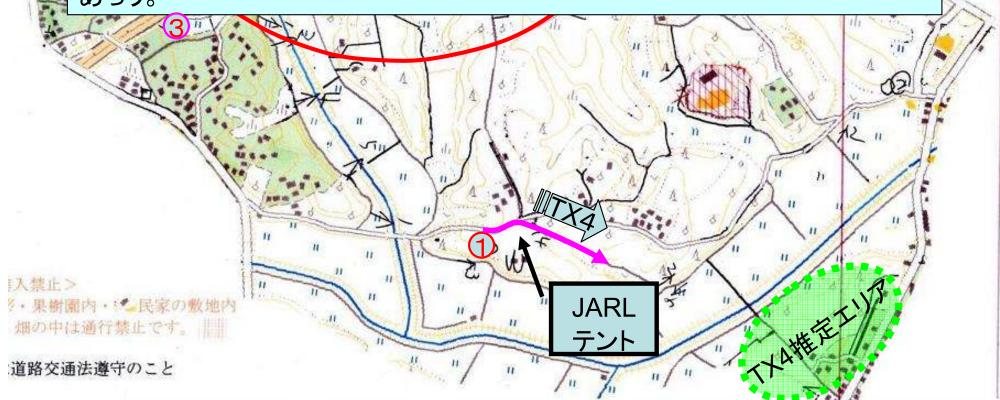
(7)TX1

しばらく進むと左側の藪がなくなり、上の太い道路が見える。さもありなん。斜面を登る。左の藪から出てくる人がいる。そこなのか?その付近まで登ったが、フラッグは見えない。開けたところでTX1を待つ。鳴いた。走りこんだ先はやはり先程の藪。TX1ゲット。



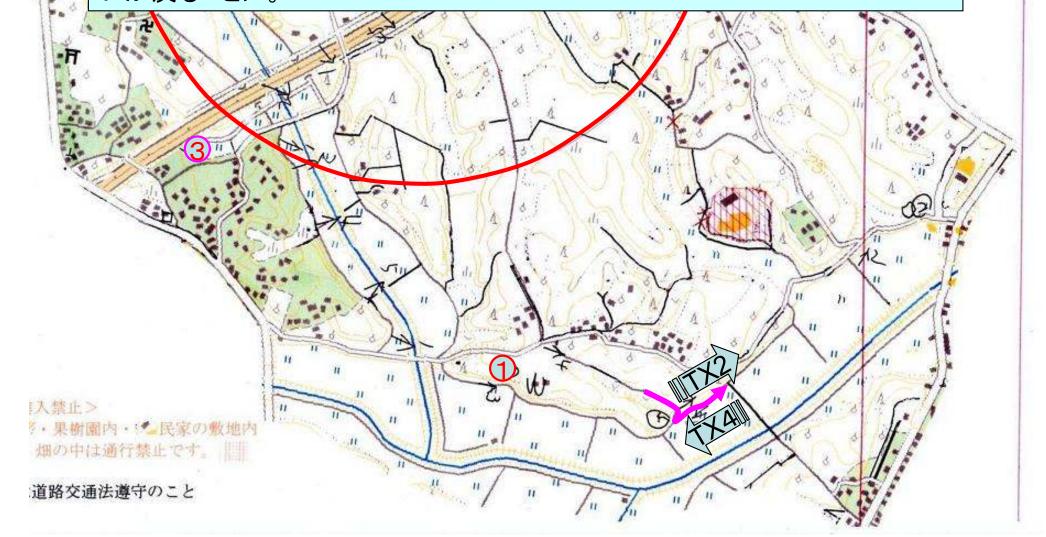


次はTX4だ。(後で考えれば、ここでTX5を聞いていれば行動が変わったかも。)折角、上の道に上ったので、上の道を進むことにする。JARLのテントがあった。ここが給水所?さっきの広場に水道があったのに。そうか。スタートからまっすぐ南下するとここに来るからか。下へ降りる斜めの山道入り口を慎重に探して南下する。TX4は道なりだ。距離的に言っておそらく田んぼの南側であろう。





⑨行きすぎる 交差点でTX4を待つ。えっうそ一。後ろ?TX1の方向じゃないか。信じられないが戻ることに。





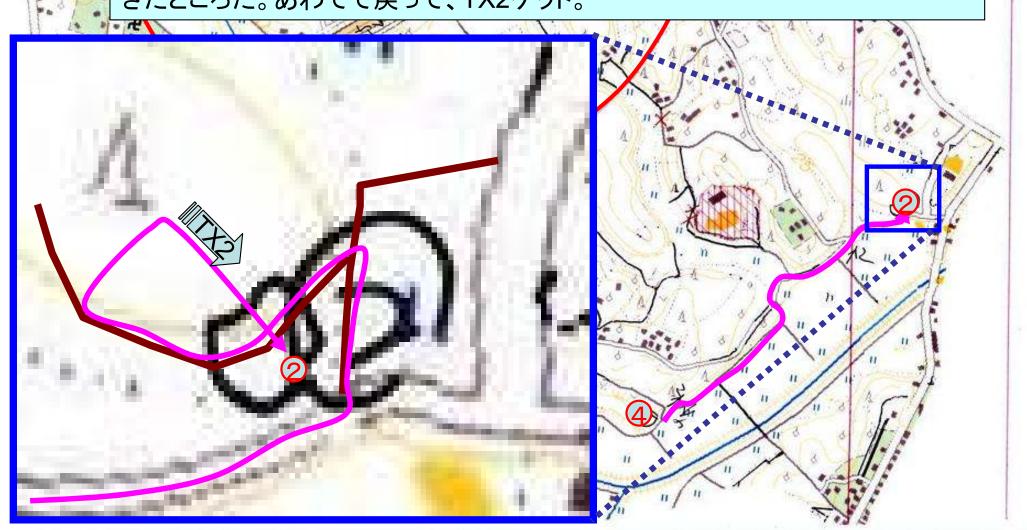
10TX4

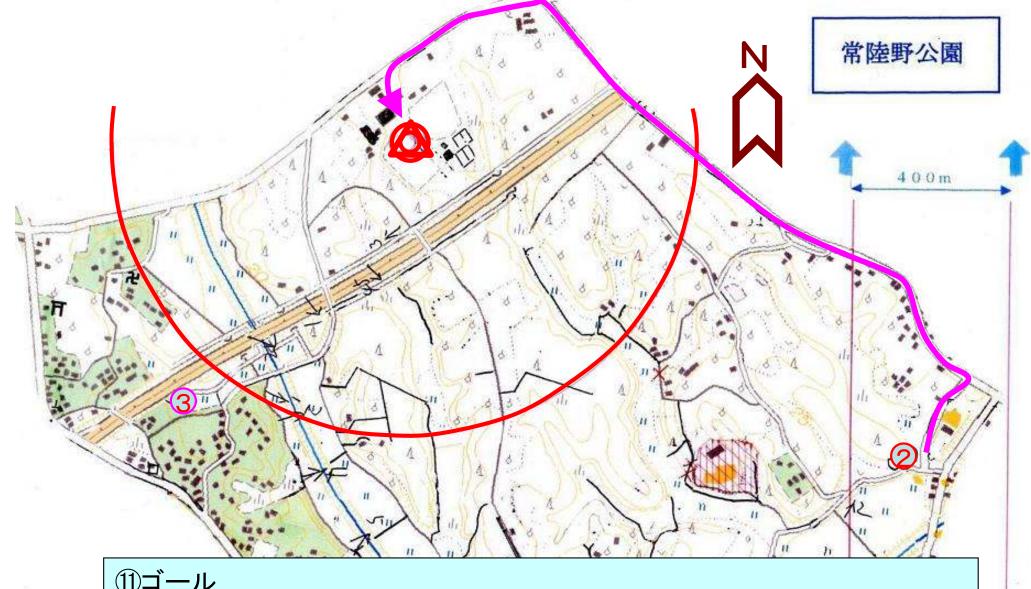
歩いていくと山の上にフラッグが見えたが登り口が無い。少し回ってみるが見つからないのでそのままのぼり横へ進む。植木さんに写真を撮られながらTX4ゲット。



(11)TX2

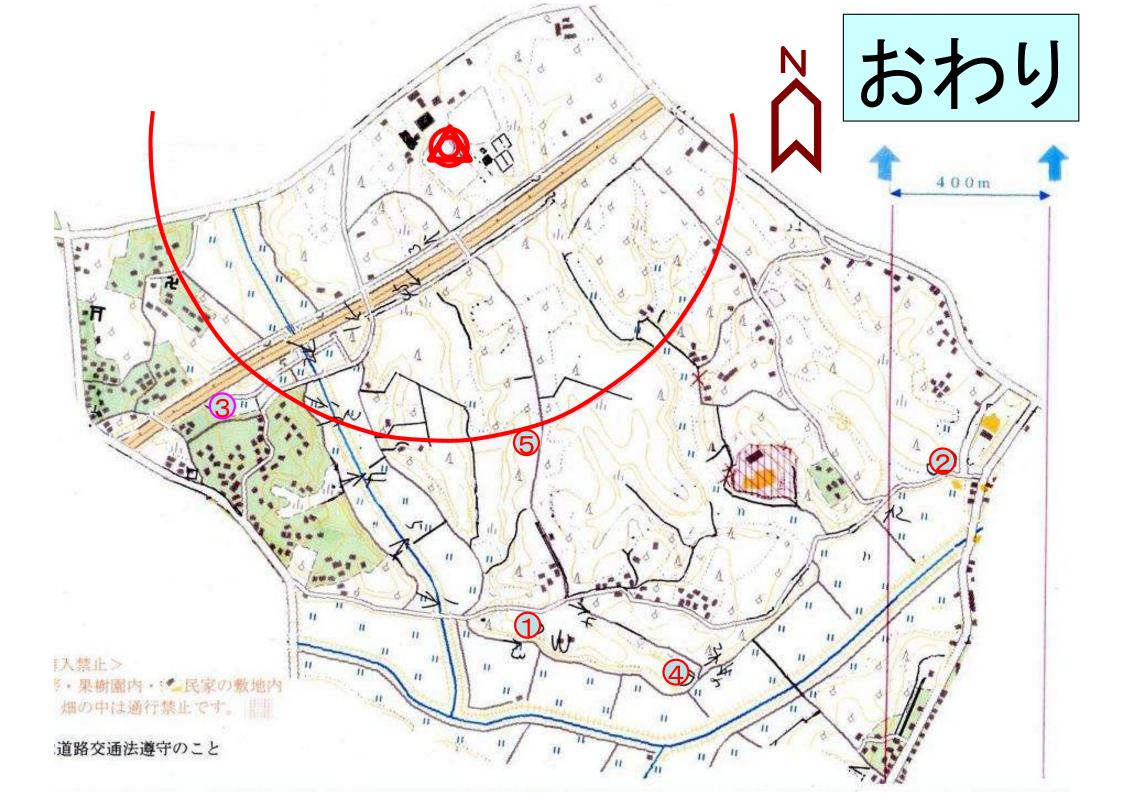
TX2は道なりだ。進んでいくともう地図の端。平地の部分でTX2を待つことを考えたとき、いかにもというような山道がある。だめもとで登る。登るにつれ、登るにつれここしかないという気分になる。左は崖なのでまさかおかないだろうと思い、右を中心に見ながら登る。右側が平らな森になる。ここだろう。森の中心であたりを見渡すが、フラッグは見えない。TX2が鳴く。後ろだ。今登ってきたところだ。あわてて戻って、TX2ゲット。





⑪ゴール

高速側道からゴールに入るのは苦労することが予想され、それほど距離が変 わらない車道を帰る。経過時間は約45分、あと15分で戻れるだろうか。単調 な道はつらい。精神的に参る。結局1時間は切れなかった。GOAL



反省•感想

◇早くからTX5をあきらめてしまった。途中でTX5もきちんと聞いていればゲットのチャンスはあった。M40では不要なのだが、全日本ということで自分を納得させた。

◇今回は、2番スタートということもあってか、TX付近の団子を経験せず気持ちよくゲットできた。フラッグが見えやすいということも団子無しの原因の一つだ。その証拠に、目視ゲットがほとんどであった。また、右回りと左回りと分かれる設定であったのも効果があったのかもしれない。ARDFTrackerが楽しみだ。